

令和4年度

公益財団法人しろう森林王国観光協会
事業報告書

自 令和 4年 4月 1日
至 令和 5年 3月 31日

公益財団法人しろう森林王国観光協会

事業報告書

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

I 公益目的事業会計

公1 森林と共生する観光地域づくり

宍粟市が誇る森林をはじめとする豊かな地域資源を保全するとともに、それらを活用して交流人口の増加を促し、観光による地域づくりを推進する。

1 地域資源の発掘・保全・育成事業

森林をはじめとする豊かな地域資源を保全・育成するため、次の事業を実施した。

(1) 自然資源の保全事業

事業名	事業内容	事業実績	備考
宍粟 50 名山登山ルート周辺管理事業	宍粟 50 名山を訪れる登山者の安全を確保するため、登山ルートの現状を調査し、必要に応じ登山道の整備や案内板を設置する。	- 登山ルートの現状調査 宍粟 50 名山ガイドクラブへ委託 調査結果を HP 等で周知 - 登山ルートの整備 定期調査による草刈・倒木処理 (50 山+5 山) - 登山口ポールの確認 - 登山口ポールの取替 (ガイドクラブへ委託) 25 山 39 箇所設置	

(2) 観光資源の保全事業

事業名	事業内容	事業実績	備考
フラワーロード事業	市街地の景観を創出するため、フラワーロード (5 ヶ所) の管理を行う。	フラワーロード (5 ヶ所) の花壇を地元団体へ委託し管理した。 門前花壇…門前老人クラブ 山田花壇…山崎東老人クラブ 八重谷花壇…土万老人クラブ 鹿沢花壇…東鹿沢自治会 山崎南インター花壇…城下第 3 老人クラブ	

2 自然とのふれあい等による交流促進事業

地域資源を生かした様々なイベントの開催や自然学習・体験学習の実施などを通じ、自然保護への理解を深めるとともに人と人の交流を促進するため、次の事業を行う。

(1) 自然とのふれあい事業

事業名	事業内容	事業実績	備考
宍粟 50 名山登山事業	豊かな自然資源のひとつである「山」を基軸とした活動を実施する。	宍粟 50 名山ふれあい登山会の開催 春 第 1 回 (4 月 24 日) 場 所: 行者山 参加者 34 名 第 2 回 (5 月 22 日) 場 所: 藤無山 参加者 50 名 秋 第 1 回 (9 月 25 日) 場 所: 十 年 参加者 45 名 第 2 回 (10 月 9 日) 場 所: 三郡山 参加者 37 名 ファンクラブ限定登山会 第 1 回 (6 月 12 日) 場 所: 氷ノ山 参加者 33 名 第 2 回 (10 月 30 日)	

		場 所：三室山 参加者 44 名 [2022 年度ファンクラブ会員数] 個人会員 90 名 家族会員 23 組(46 名) ・岡山県と交流登山会の開催 - 新型コロナウイルス蔓延防止に伴う中止 ・宍粟 50 名山冬山登山会 - 第 1 回 (1 月 21 日) - 場 所：三国平 参加者 9 名 - 第 2 回 (2 月 4 日) - 場 所：東山 参加者 14 名 - 第 3 回 (2 月 18 日) - 場 所：赤谷山 参加者 15 名 ・GoTo 宍粟 50 名山+別選 5 名山～山頂フォト～ - 山の日 (8 月 5 日～24 日) - 応募 323 件、97 名 - 秋 (10 月 8 日～11 月 6 日) - 応募 410 件、129 名 ・氷ノ山バスツアー (神姫観光) - 登山ガイド派遣 10 月 23 日 参加者 20 名 10 月 26 日 参加者 19 名 10 月 29 日 参加者 20 名	
森林セラピー事業	森の持つ「癒し効果」を活用して、市民・県民の健康づくり及び企業等のメンタルヘルスに寄与した森林セラピー事業を展開する。	・森林セラピー体験プログラムの実施 - 実施状況 4 回・25 名 (赤西 3 回 国見 1 回 東山一回) ・一般申込 - 実施状況 33 回・87 名 (赤西 23 回 国見 5 回 東山 5 回) ・その他 (モニター・視察・取材・ガイド研修) - 実施状況 25 回・538 名 ・森林セラピーソサエティ全国ネットワーク会議 【総会及び研修会】 8 月 4 日～5 日 - 会場：東京都 (全国町村会館) 1 日目 総会 交流会 (埼玉県北本市) 2 日目 研修会 (埼玉県北本市) ・視察研修 (アドベンチャーツーリズム) - 道東視察 (北海道知床) 6 月 8 日～9 日 4 名参加 ・癒しの森ガイドの会 先進地視察研修 10 月 1 日～2 日 13 名参加 (事務局含む) - 場所：島根県飯南町森林セラピー基地 ・癒しの森ガイドの会新入会員研修 & 既存会員スキルアップ研修 1 回目 7 月 5 日 参加 6 名 2 回目 7 月 18 日 参加 10 名 ・森林セラピー制度改定方針 報告会 3 月 18 日 癒しの森ガイド 21 名参加 ・宍粟癒しの森ガイドの会の設置・運営 - 会員数 40 名	
最上山もみじ祭り事業	最上山公園もみじ山において、紅葉の盛期に観光客をおもてなしするとともに、各種団体と連携しまち歩きイベント等を実施する。	・最上山もみじ祭りの開催 - 新型コロナウイルス蔓延防止に伴いイベントは中止となったが、ライトアップを実施 - 来場者への観光(臨時)駐車場設置 - 来場者 43,203 人 (推計) ※11/5～11/27 - 観光駐車場 5,838 台 - その他駐車場 2,253 台 (バス含む) ※今年度については、観光駐車場が整備されたことにより、駐車料金は市の収入となった。 - その他駐車場については、協力金として従来	

		どおりの収入。 インターネット上の関西エリアでは、どのサイトでも上位にランクされている。	
--	--	--	--

(2) 地域資源活用事業

事業名	事業内容	事業実績	備考
たたら製鉄体験事業	宍粟の重要な地域資源である「たたら」の魅力を PR するため、たたら製鉄を体験できるイベントを開催する。	・たたら製鉄体験イベントの開催 新型コロナウイルス蔓延防止に伴う中止	
千年藤まつり事業	大歳神社「千年藤」の開花時期において藤まつりを開催し、観光客の増加を図る。 また、各種団体と連携しまち歩きイベント等を実施する。	・藤まつりの開催 新型コロナウイルス蔓延防止に伴う中止 臨時駐車場のみ開設し、警備等を委託のうえ、周辺警備を実施	

(3) 森林文化の普及啓発事業

事業名	事業内容	事業実績	備考
観光 PR 事業 (市外観光 PR 事業)	市外で開催されるイベント等へ参画し、宍粟の魅力を PR する。 また、阪神間での知名度の向上を図るため、宍粟オリジナルのイベントを開催する。	【市外イベントへの参画】 新型コロナウイルス蔓延防止に伴う中止 【市内イベントへの参画】 ・「ライブラリーちくさ」オープニングまつり 日 程 6 月 5 日 場 所 千種市民協働センター 愛称 (ライブラリーちくさ) 内 容 ・段ボール迷路・あまごつかみ ・三輪車タイムアタック ・菓子袋・紅白もち ほか 【主催イベント】 ・宍粟市 PR 活動 日 程 3 月 19 日 場 所 アグロガーデン神戸駒ヶ林店 提 供 ブランド認証品 3 団体他 内 容 ・ブランド認証品販売 ・観光 PR・CM 動画放映 ・観光パンフレット等配付 しそうブランドアンバサダー2 名	
観光 PR 事業 (インターネット等活用事業)	ホームページを通じて、宍粟に関する最新の情報をタイムリーに提供する。	・ホームページのリニューアル	
観光 PR 事業 (多目的プロモーションカー活用事業)	宍粟市が所有する「多目的プロモーションカー」を活用して、都市部での PR 活動を行う。	・利用実績 25 日 うち市内での活用 25 日 市外 一日	
観光 PR 事業 (日本酒発祥の地・発酵のまちづくり事業)	「日本酒発祥の地・発酵のふるさと 宍粟」を PR し、日本酒および発酵文化の普及と交流人口の増加を図る。	・日本酒発祥の地で楽しむ 森林の宴の開催 緊急事態宣言期間中により中止 【その他】 「まぼろしの酒三笑」蔵出し 日 程 4 月 11 日 場 所 庭田神社 (宍粟酒蔵通り商店街)	
しそうブランドア	しそう森林王国女王の後継役	・しそうブランドアンバサダーの設置 2 名	

ンバサダー設置事業	として「しそブランドアンバサダー」を設置し、森林王国のイメージアップを図るとともに、市内外のイベント等へ参画し、森や水の大切さをPRする。	春名 愛理（一宮町） 秋久 みのり（千種町） ・イベント等への参画によるPR活動 回数 9回 延べ 18名 ※令和4年度よりしそブランドアンバサダーに名称変更	
フォトコンテスト事業	宍粟の魅力を再発見するとともに、入賞作品を各所で展示し、宍粟の魅力をPRする。	・フォトコンテストの開催 応募数及び点数 応募者数 44名 応募点数 704点 内 プリント部門 70名 214点 インスタ部門 414点 表彰（プリント部門） 最優秀賞 1点 金賞 産業写真 1点、自由写真 1点 銀賞 産業写真 2点、自由写真 3点 銅賞 産業写真 5点、自由写真 5点 表彰（インスタ部門） インスタグラム賞 自由写真 7点 インスタグラムグルメ賞 グルメ写真 3点 ・フォトコンテスト作品展の開催 国見の森公園 千種市民協働センター（ライブラリーちくさ）	
ボランティア活動推進事業	森林王国の活動への参加を通じて、より多くの人に森林文化への理解を深めてもらう。	・ボランティア活動への支援 施設割引券の発行	

3 観光地域づくりのための特産品開発等の調査・研究事業

観光による地域づくりを推進するためのさまざまな調査・研究を行う。特に、宍粟の産品を活用した「食」の観光資源化に向けた研究開発を図るため、次の事業を行う。

（1）特産品開発事業

事業名	事業内容	事業実績	備考
食のブランド化推進事業	宍粟の産品を活用した魅力ある「食」を研究開発し、来訪者の増加を図る。	・第2次特産品ブランド認証品更新（平成30年度認証品分） 更新対象品 8品目 8事業者 更新申請 8品目 8事業者	

4 観光地域づくりを担う人材育成に関する事業

宍粟の魅力を再発見することにより、地域に対する誇りや愛着心を醸成するとともに、そうした地域資源の活用方法等を研修することにより、新しい地域づくりの担い手を育成するため、次の事業を行う。

（1）人材育成のための研修事業

事業名	事業内容	事業実績	備考
-----	------	------	----

観光地域づくり事業	事業者や市民、行政など多様な主体が協力して進める観光地域づくりを進める。	・観光地域づくりミーティングの開催 【第1回】 日 時 令和3年9月29日 場 所 宍粟防災センター 5階 大ホール 参加者 21名 内 容 ① アフターコロナにおける宍粟市の観光振興について ② 観光地域づくりプラットフォームについて ③ 観光地域づくりプラットフォーム構築に向けた今後の取組について 【第2回】 日 時 令和4年2月7日 場 所 一宮市民協働センター ホール 参加者 25名 ※内7名 オンライン参加 内 容 ① 観光プラットフォームの必要性について 「講演」 デジタルの力で地域の魅力を届ける ～これからの収益化に欠かせないDX～ 「講師」 ㈱インセオリー 代表取締役 村木 智裕氏 ② 宍粟市アウトドア活動の推進について ③ プラットフォーム構築に向けた今後の予定	
-----------	--------------------------------------	--	--

5 公的施設の管理運営事業

事業の目的に合った公的施設の管理運営を受託し、その施設を活用し多様な体験を促すため、次の事業を行う。

(1) 兵庫県立国見の森公園の管理運営事業

事業名	事業内容	事業実績	備考
施設の管理事業	公園施設の適正な管理を行う。	・年間利用者数 30,902名 【ミニモノレール】 14,302名 ・施設、ミニモノレール、園地管理を実施	
体験プログラム事業	人と自然が共生する豊かな森づくりを推進するため、活動スタッフの参画と協働によるプログラム活動を実施することにより、森林の保全と創造を進め、県民に自然とのふれあいの場・人と人との交流の場を提供する。	・プログラム活動の実施 一般プログラム 実施回数 53回 参加者 867名 特別プログラム くにみまつり 新型コロナウイルス蔓延防止に伴う中止 ・学校・団体プログラムの実施 実施回数 487回 参加者 4,798名 ・里山林の整備 実施回数 23回 参加者 148名 ・視察受入 受入回数 2回 参加者 35名 ・活動スタッフの支援 活動スタッフ登録者数 77名 ① 森を知るグループ 35名 ② 森を育てるグループ 22名 ③ 森を楽しむグループ 20名 本部事業ほか、各グループ活動を支援	

II 収益事業会計等

1 収益事業会計

事業名	事業内容	事業実績	備考
土地の賃貸借	基本財産として保有している土地を賃借し、その運用を図る。	所有する土地（873.24 m ² ）の賃貸借 所在地及び面積 山崎町今宿字前田 19-31 150.24 m ² 21-1 307.00 m ² 22-3 416.00 m ²	

2 その他事業会計

他1 観光地域づくり支援事業

観光を通じた地域づくりを推進するためには、観光関係者のみならず、地域住民も含めた幅広い関係者が連携し魅力ある地域づくりを実践していくため、観光地域づくりに取り組む団体等を支援する。

(1) 自然とのふれあい事業

事業名	事業内容	事業実績	備考
やまたびエクスプレス	県下最高峰「氷ノ山」や三室山等の宍粟50名山を観光資源として活用するため、都市部からの登山バスの運行を支援する。	【氷ノ山バスツアー】 ・運行期間 10月17日～10月30日 4回 71名参加 ・運行ルート 姫路駅 ～ 氷ノ山坂ノ谷登山口 ～ 大段ヶ平 ～ 姫路駅	
宍粟50名山ファンクラブ事業	宍粟50名山愛好者のために、登山会等の情報提供や会員相互の交流を行うファンクラブを設置する。	・宍粟50名山ファンクラブの設置 会員数 個人 94名 家族 21家族 ・ファンクラブの集いの開催 開催日 11月7日 場 所 段ヶ峰～杉山 参加者 34名	

(2) 観光資源活用事業

事業名	事業内容	事業実績	備考
観光協会賛助会員事業	地域資源を活用して実施するイベントに対して支援を行う。	・下記観光イベントに対し助成 ① 自転車（E-BIKE）に乗ろう！ （ちくさ高原開発企業組合） ② 最上山公園もみじ山へ行こう！ （しろう料理飲食業組合） ③ 秋の味覚収穫体験 （宍粟メイプル園） ④ 原不動滝・小滝公園もみじ祭り （原不動滝観光組合）	

(3) 田舎暮らし支援事業

事業名	事業内容	事業実績	備考
地域おこし協力隊事業	都市住民など地域外の人材を地域社会の新たな担い手として受け入れ、地域おこし協力隊として地域力の維持・強化を図る。	地域おこし協力隊の活動支援 2名 ・観光振興事業支援 朴 瞳（令和3年度より活動） ※森林セラピー、発酵のまちづくり事業推進 ・企画提案型地域活性化事業支援 田中啓介（令和3年度にて活動終了） ※ブランド認証品認定、宍粟市定住	

(4) 人材育成のための研修事業

事業名	事業内容	事業実績	備考
観光案内人育成事業	観光案内を目的に結成されたボランティア団体を支援し、活動の充実を図るとともに新たな人材の育成を図る。	・やまさきまち歩きガイドの会を支援 ・たたら里ちくさガイドの会を支援 ※西播磨上質ガイド養成講座への参加要請	

(5) サイクルツーリズム事業

事業名	事業内容	事業実績	備考
サイクルツーリズム事業	宍粟市の豊かな自然を感じていただくとともに、新たな観光促進事業としてサイクルツーリズムを推進し、活性化を図る。	・レンタサイクル事業 ・E-BIKE（電動アシスト機能付マウンテンバイク）のレンタル 【レンタル箇所】 各施設 5 台 ① 兵庫県立国見の森公園 ② フォレストステーション波賀 ③ くるみの里 ④ ちくさ高原 【利用実績】 4 施設計 100 名 ※参考 セラピーバイク利用 9 回 56 名 上記集計には含まれません。	

(6) 新型コロナウイルス感染症対策緊急支援事業

事業名	事業内容	事業実績	備考
観光宿泊促進助成事業（コロナ対策）	観光等を目的として市内の宿泊施設に宿泊する方の宿泊費に対して助成し、新型コロナウイルス感染症拡大による大きな影響を受けた市内の宿泊施設への宿泊を促進する。	・宿泊割引支援 【実施期間】 7 月 20 日～1 月 12 日 ※休止期間 8 月 20 日～9 月 30 日 42 日間 緊急事態宣言により中止 【割引内容】 1 人 1 回 2,000 円・5,000 円 【対象施設】 20 施設（18 事業者） 【利用者実績】 8,174 人・1,108 組	

Ⅲ 法人会計

事業名	事業内容	事業実績	備考
協会の運営	協会の適正かつ円滑な運営を図る。また、関係団体等と連携を図り円滑な事業推進を図る。	・評議員会の開催 ・理事会の開催 ・諸会議の開催 ・関係団体との連携会議	